

「学校文化を創る特別活動（中学校・高等学校編）」 （教員向け指導資料）について

国立教育政策研究所教育課程研究センターでは、中学校及び高等学校における特別活動について、教員向けの指導資料「学校文化を創る特別活動（中学校・高等学校編）」を作成しました。

今後、本指導資料を全国の教育委員会等に配布し、特別活動の更なる推進・充実を図ります。また、研究所ウェブサイトで広く一般にも公開する予定です。

1 作成の趣旨

特別活動（学級活動・ホームルーム活動、生徒会活動、学校行事）は、生徒の自治的な能力や自主的な態度を育て、学力向上の基盤に必要な望ましい人間関係を築くために大きな役割を果たします。また、集団生活を通して心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図るなど、生徒の成長に欠かせない大切な教育活動です。

一方、近年、全国的に若手教員の増加傾向が見られ、特別活動には教科書等の教材がないことなどから、先輩教員からの指導技術の継承が円滑に行われなかったり、特別活動の教育的意義が十分に理解されなかったりするなど、特別活動の学習が必ずしも効果的に行われていないという課題が散見されます。また、本資料は平成27年にも中学校編が作成されていますが、現在の学習指導要領に対応したのではなく、高等学校についてはこのような指導資料自体が多くありません。

こうした状況を踏まえ、学級活動・ホームルーム活動、生徒会活動、学校行事の各内容について、指導上のポイントや留意点などを詳細に解説した指導資料を作成しました。

今後、各中学校及び各高等学校で本指導資料が有効に活用され、効果的な特別活動が展開されることを期待しています。

2 主な特徴（内容については別紙参照）

- 特別活動の教育課程上の役割や教育的意義について解説
- 指導の具体的なポイントや留意点を1ページ又は見開きで紹介
- 展開例やワークシートの例を多数掲載
- 事例や参考例の最後に評価のポイントを掲載

3 今後の予定

- 国立教育政策研究所のウェブサイト (<https://www.nier.go.jp>) に掲載予定
- 都道府県及び指定都市教育委員会に送付

（お問合せ先）

国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部

研究開発課長 村山 嘉審 電話：03-6733-6832（直通）

研究開発課指導係長 尾本 聡 電話：03-6733-6825（直通）

研究開発課教育課程特別調査員 垣内 孝康 電話：03-6733-6822（直通）

〔広報担当〕総務部 総務課 総務係 電話：03-6733-6540（直通）

「学校文化を創る特別活動(中学校・高等学校編)の主な掲載内容について」

種類	内容	
特別活動とは	<ul style="list-style-type: none"> ○学校文化を創る特別活動の2つの特質と育成を目指す資質・能力の3つの視点について ○特別活動における検証改善サイクル など 	
学級活動・ホームルーム活動について	<ul style="list-style-type: none"> ○学級活動・ホームルーム活動とは何か ○生徒主体の話合い活動には、どのような工夫が必要か ○学級活動・ホームルーム活動を指導する際、道徳教育や道徳科との関連をどのように意識すればよいか ○学級活動・ホームルーム活動は、生徒指導を行う中核的な場と言われるのはなぜか ○学級活動・ホームルーム活動において、「キャリア・パスポート」をどのように活用するか など 	
	具体事例	
	中学校 高等学校	「情報化社会におけるモラル」「仕事の役割分担やルール」 「学級生活の諸問題の解決」「学ぶことと働くことの意義」 など 「不安や悩みの解消」「望ましい食習慣の形成」「学校生活の向上」 「自分のよさや可能性の発見」 など
生徒会活動について	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒会活動の意義と目的とは何か ○生徒総会の意義や指導上の留意点とは何か ○生徒会役員選挙の活性化を図るためには、どのような手立てを講じたらよいか 	
	具体事例	
	中学校 高等学校	「互いを信頼し合い、いじめや暴力のない学校づくり」 「よりよい学校文化を創る3年生を送る会」 「高齢者施設の方々との交流」
学校行事について	<ul style="list-style-type: none"> ○学校行事は「学校の文化を創る」ことにどうつながるか ○学校行事における振り返りは具体的にどのように行うのか 	
	具体事例	
	中学校 高等学校	「学級活動と関連付けた卒業式」 「異年齢集団のよさを生かす運動会」 「全校生徒が主体的に行動する文化祭」 「生徒の自主性を育てる修学旅行」 「販売実習と関連させた勤労生産・奉仕的行事」